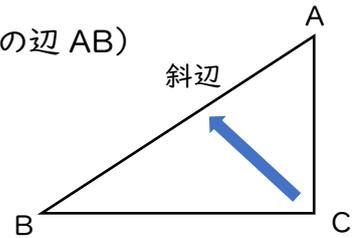


<ポイント> 直角三角形の合同条件

○角の大きさは、鋭角(90°より小さい角)、直角(90°)、鈍角(90°より大きい角)の3種類に分類される。

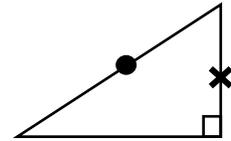
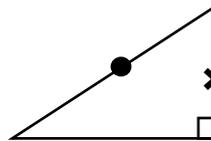
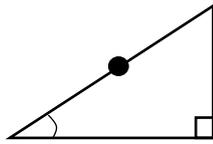
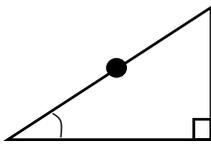
○直角三角形では、直角の向かいにある辺を斜辺という(右図の辺 AB)



○直角二等辺三角形の合同条件

① 斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい

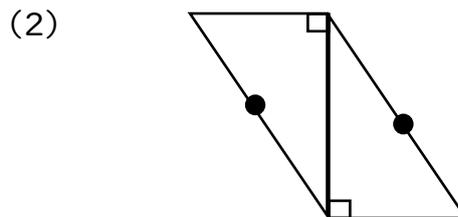
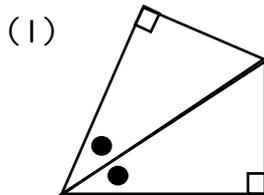
② 斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい



※直角三角形の合同条件を使うときは、「直角(90°)」と「斜辺」が等しいことを必ず入れて、それ以外に辺か鋭角が等しいことを提示する。

※直角三角形に、これまでやってきた「三角形の合同条件」を使うこともあるので注意する。

【1】次の図は合同な三角形で、同じ印をつけた辺や角の大きさはそれぞれ等しいものとします。このときに使った合同条件を答えなさい。



() ()